

日東電工株式会社製の水道用膜モジュール認定の取り消しについて

2024年1月9日

一般社団法人膜分離技術振興協会
代表理事 下山 哲之

2023年11月28日に、日東電工株式会社より、当協会が発行する水道用膜モジュール規格の認定申請のために実施する試験において、一部の項目が規定集に定められている手順で行なわれていなかったとの報告を受けました。過去の経緯を含めた詳細の調査報告を、2023年12月21日に受けました。

本件については、2024年1月5日に、日東電工株式会社のホームページにて情報公開されております。

日東電工株式会社の調査報告によれば、一定の根拠を示して同社製品の品質や性能自体には問題がないとされていましたが、当協会としては、所定の手順が履践されていないことを重視し、協会の規定に定める手続きに則った認定取消を本日（2024年1月9日付け）行いました。

また、日東電工株式会社からは、改めて規定集に定めた試験を行っているとの報告を併せて受け取っております。再審査の結果、適切な試験を実施し性能が適正であると判断された申請については、改めて水道用膜モジュールとして認定する予定です。

なお、本件に関する情報は、随時更新して状況をお知らせしていきます。

記

1. 対象モジュール

- ・日東電工株式会社製の水道用膜モジュール全製品

<参考> [AMST 規格認定・水道用膜モジュール一覧](#)

以上